



令和7年度第2回県央地区保健医療福祉推進会議
資料 1 別紙 1

**別紙：新たな地域医療構想の策定に向けて
(在宅医療に関する参考データ)**

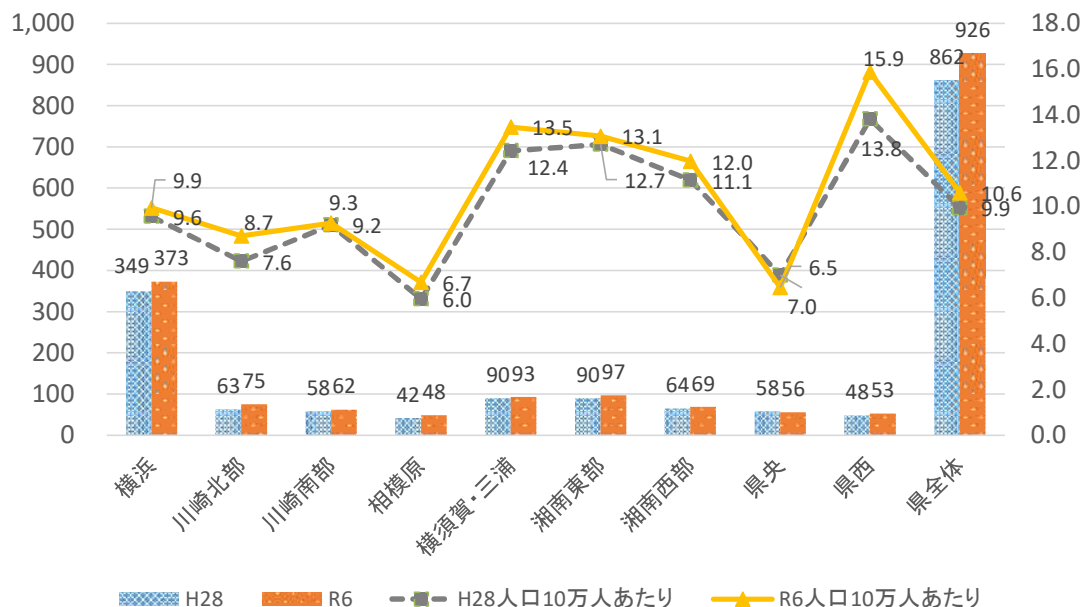
目次

- 本資料では現行の地域医療構想の振り返りに関連する在宅医療のデータをまとめています。

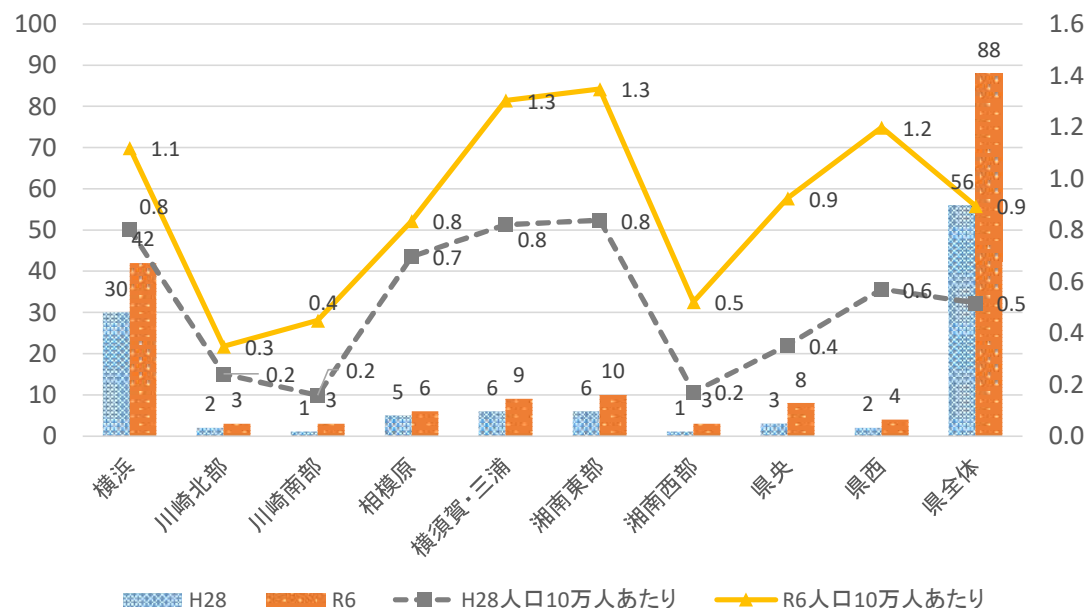
- 1 神奈川県内の主な在宅医療施設の状況
- 2 神奈川県内の主な介護施設等の状況
- 3 神奈川県内の在宅医療の医療提供状況
- 4 神奈川県の在宅医療関連の医療的行為に関する年齢調整標準化レセプト出現比（SCR）の比較
- 5 神奈川県における在宅医療（訪問診療全体）の自己完結率

1 神奈川県内の主な在宅医療施設の状況（H28とR6の比較）

在宅療養支援診療所（全体数）



在宅療養支援病院（全体数）



出典：診療報酬施設基準 毎年3/31時点

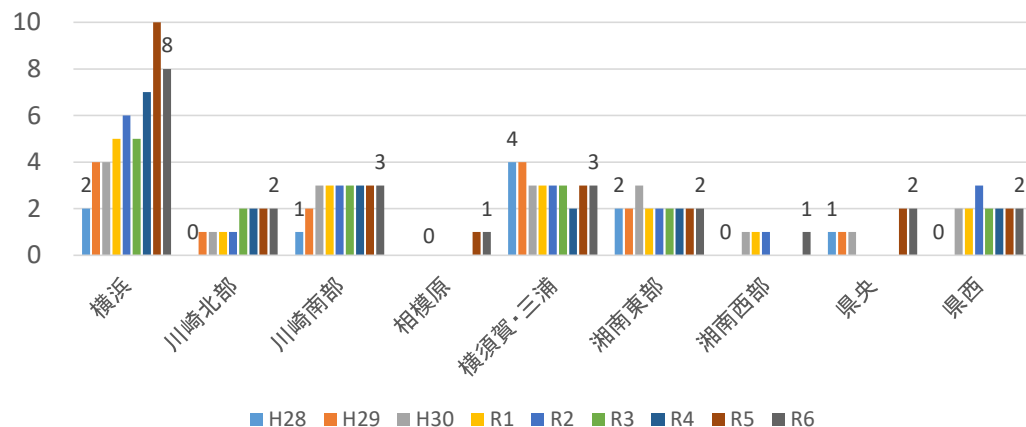
出典：診療報酬施設基準 毎年3/31時点

（人口10万人あたりの数は、「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査(総務省)」の当該年度総計により計算）

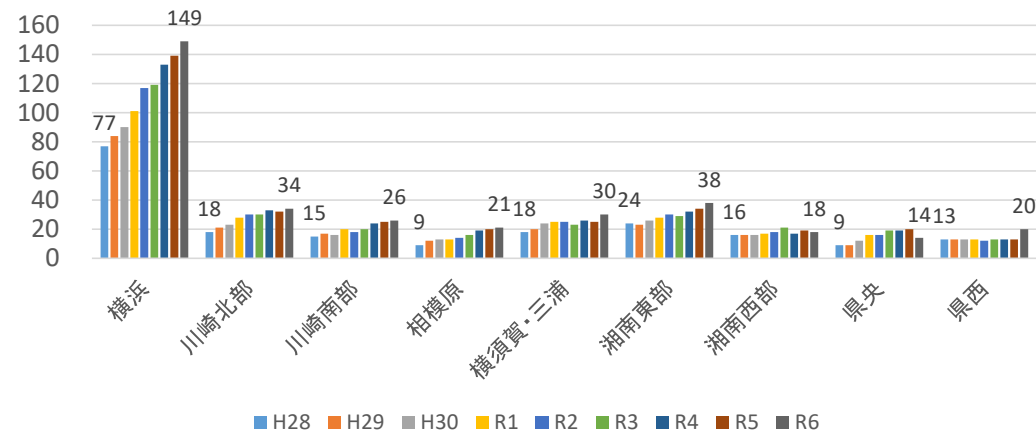
- ✓ H28とR6を比較すると、
- ・ 在支診・在支病ともに県全体の合計数は概ね増加傾向
 - ・ 在支診の人口10万人あたりの施設数はほぼ横ばい、在支病の人口10万人あたりの施設数は増加傾向

1 神奈川県内の主な在宅医療施設の状況（在宅療養支援診療所の機能別内訳）

在宅療養支援診療所 機能強化型（単独型）

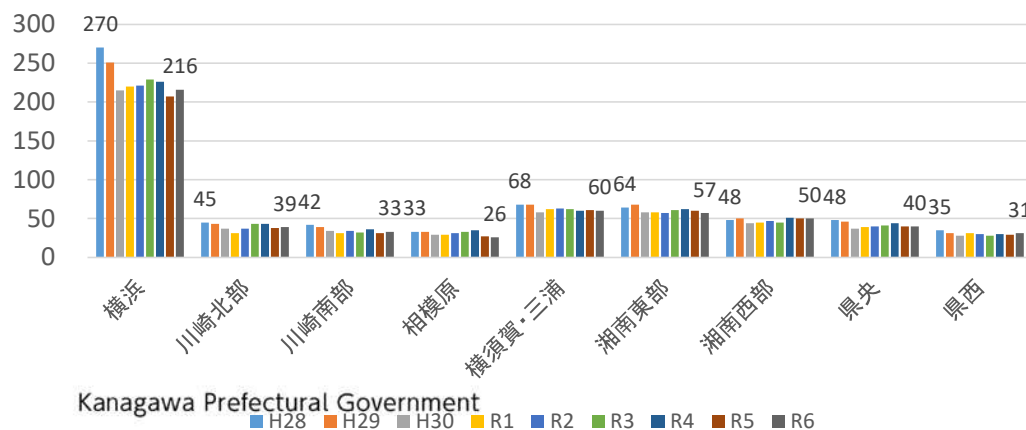


在宅療養支援診療所 機能強化型（連携型）



※ H28とR6の届出施設数を記載。0 と記載されている地域は、届出のない地域

在宅療養支援診療所 機能強化型以外

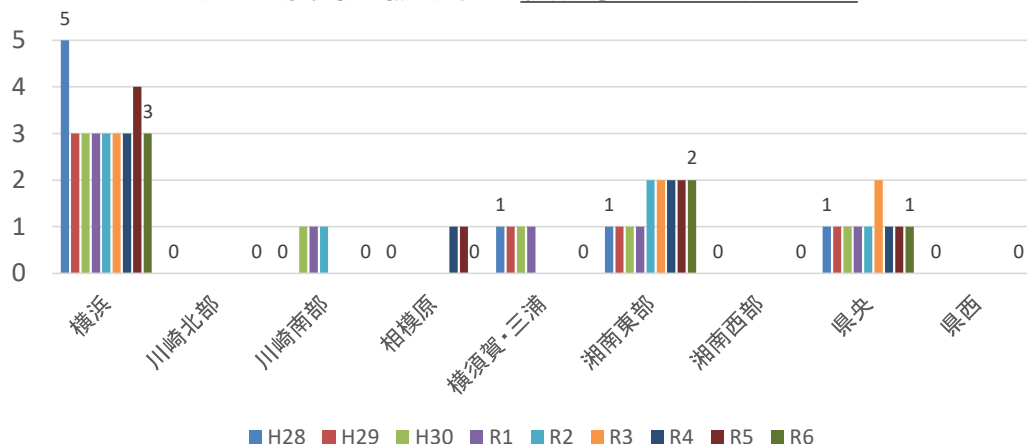


Kanagawa Prefectural Government

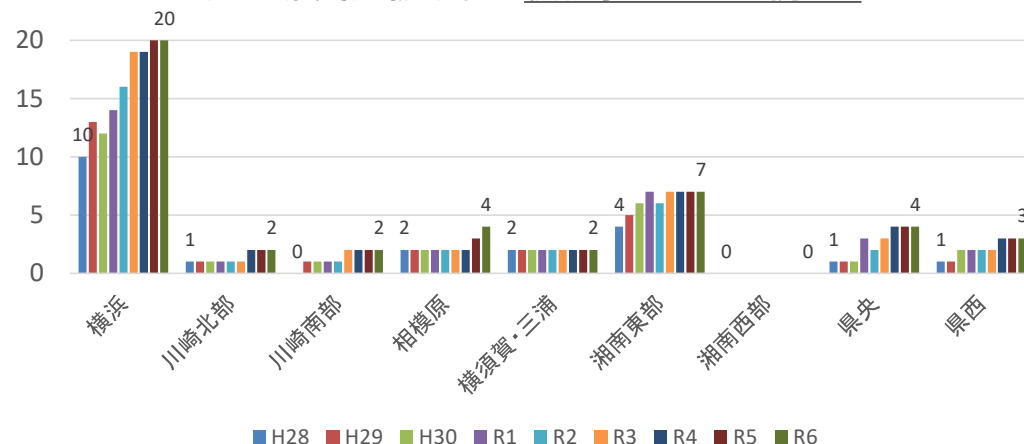
- ✓ 機能強化型（単独型）は横浜地域以外ほぼ横ばいの状況
- ✓ 機能強化型（連携型）は増加傾向
- ✓ 機能強化型以外は減少傾向

1 神奈川県内の主な在宅医療施設の状況（在宅療養支援病院の機能別内訳）

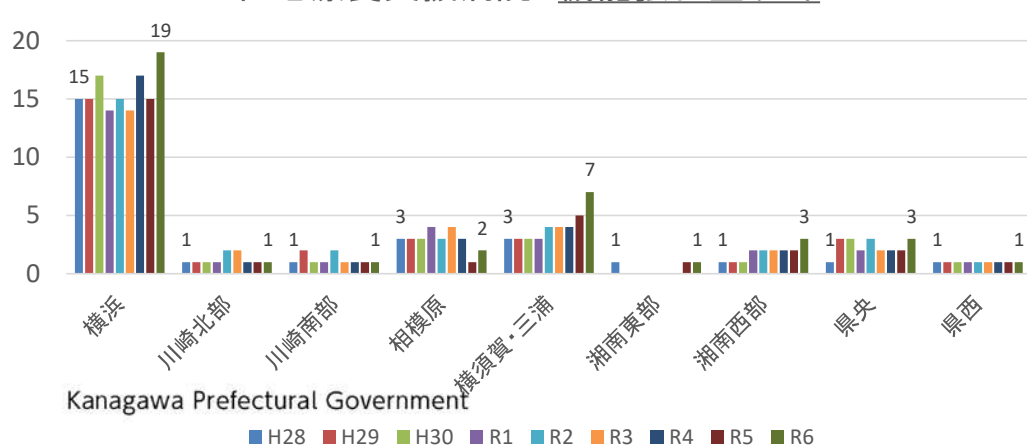
在宅療養支援病院 機能強化型(単独型)



在宅療養支援病院 機能強化型(連携型)



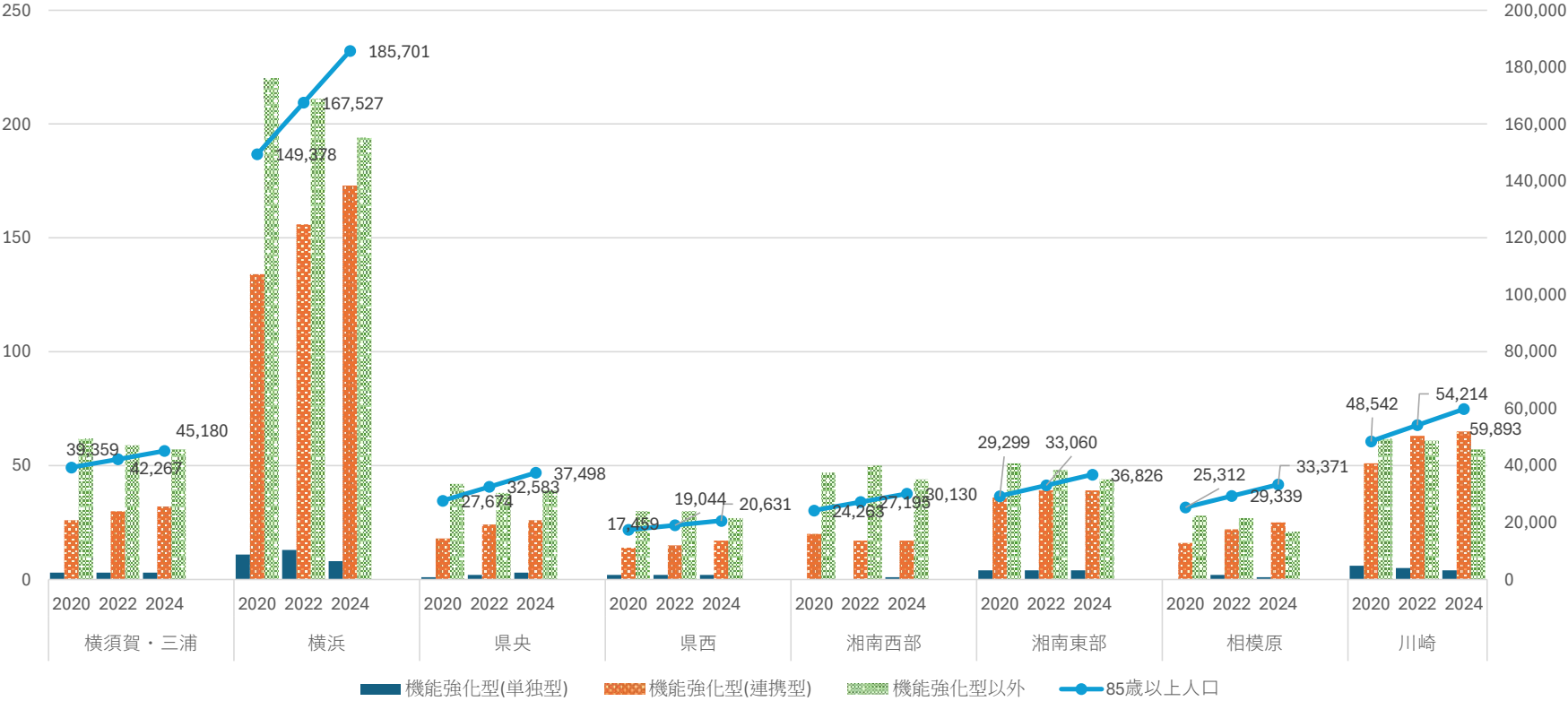
在宅療養支援病院 機能強化型以外



※ H28とR6の届出施設数を記載。0と記載されている地域は、届出のない地域

✓ 一部地域で増加がみられるものの、全体的にほぼ横ばい

高齢者保健福祉圏域ごとの在支診・在支病数及び85 歳以上人口の経年比較

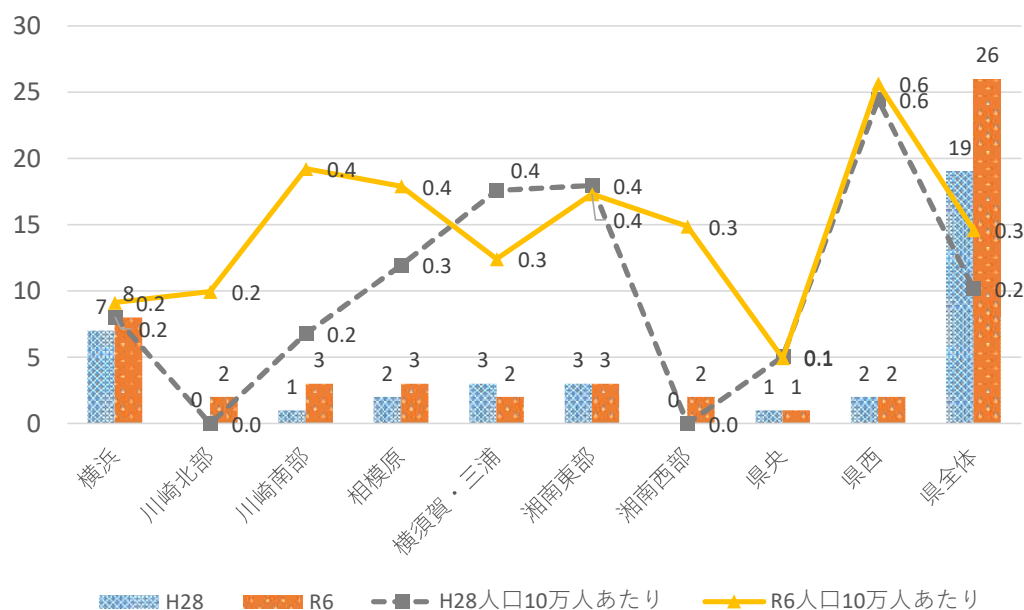


出典：関東信越厚生局, 在宅療養支援診療所及び在宅療養支援病院に係る定例報告の経年比較（2024（R6）年度）神奈川県版

- ✓ 日常の療養支援に必要な体制である在支診・在支病については、施設 1 件あたりの負担が大きくなならないよう、85歳以上人口の増加(主な療養対象者)に合わせて増加していることが望ましい
- ✓ 機能強化（連携型）は各地域で概ね増加傾向

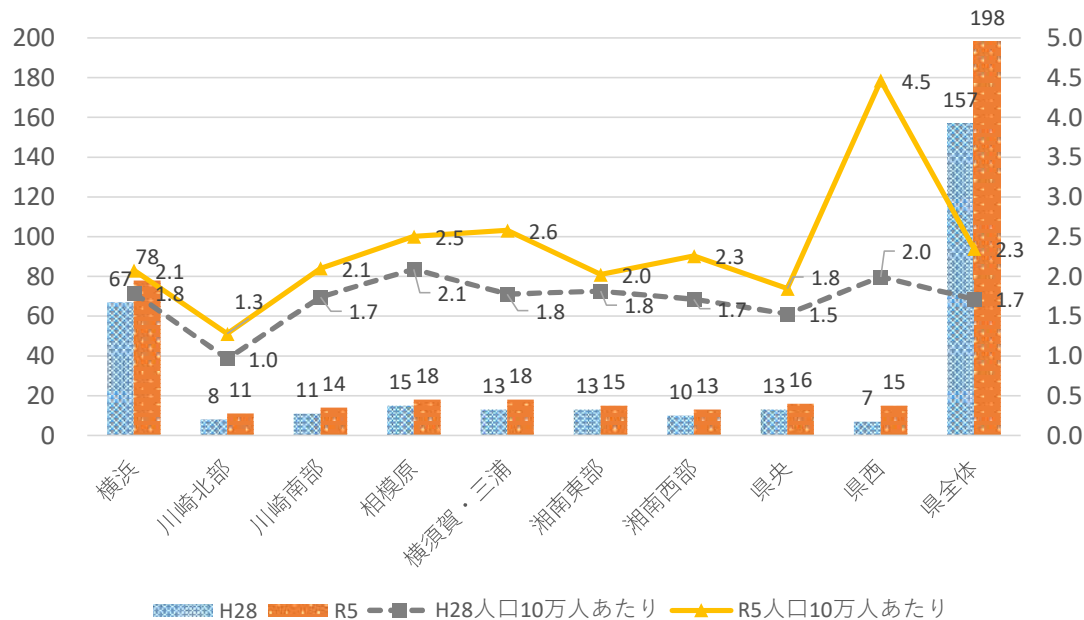
1 神奈川県内の主な在宅医療施設の状況（H28とR6（R5）の比較）

在宅療養後方支援病院



出典：診療報酬施設基準 毎年3/31時点

退院支援を実施している病院・診療所



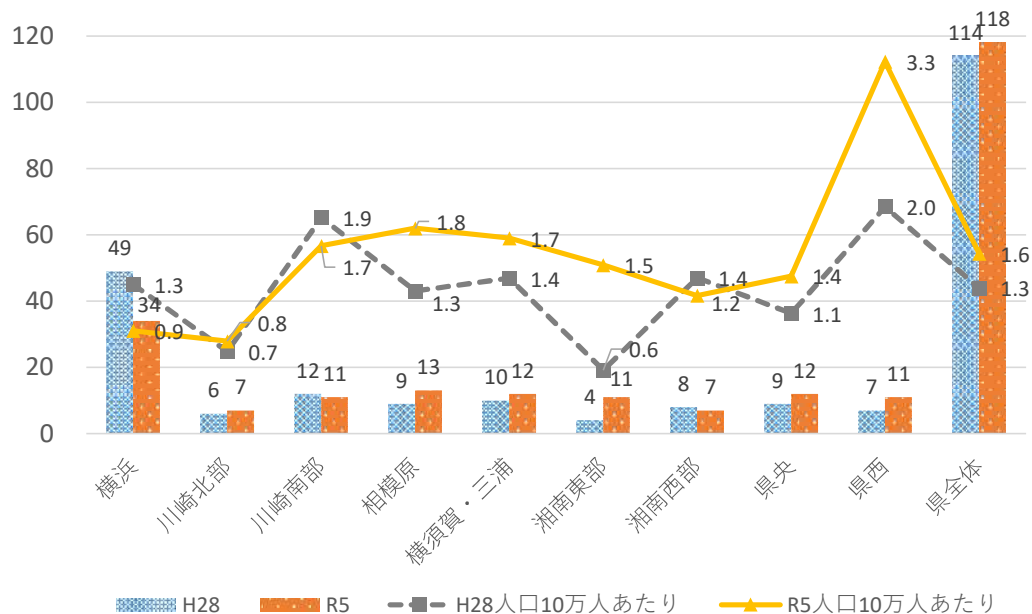
出典：NDB（入退院支援加算等を算定した病院・診療所数）

✓ H28とR6（R5）を比較すると、

- ・在宅療養後方支援病院数は各地域でほぼ横ばい
- ・退院支援を実施している病院・診療所数は各地域で微増傾向

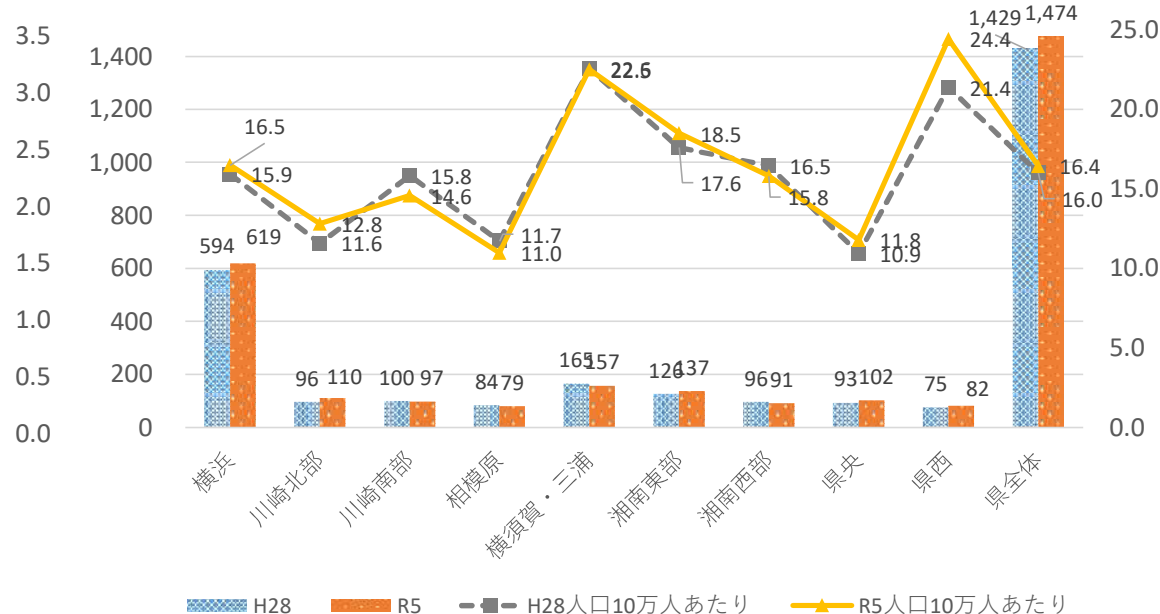
1 神奈川県内の主な在宅医療施設の状況(H28とR5の比較)

退院時共同指導を実施している病院・診療所数



出典：NDB（退院時共同指導料2を算定した病院・診療所数）

訪問診療を実施している病院・診療所

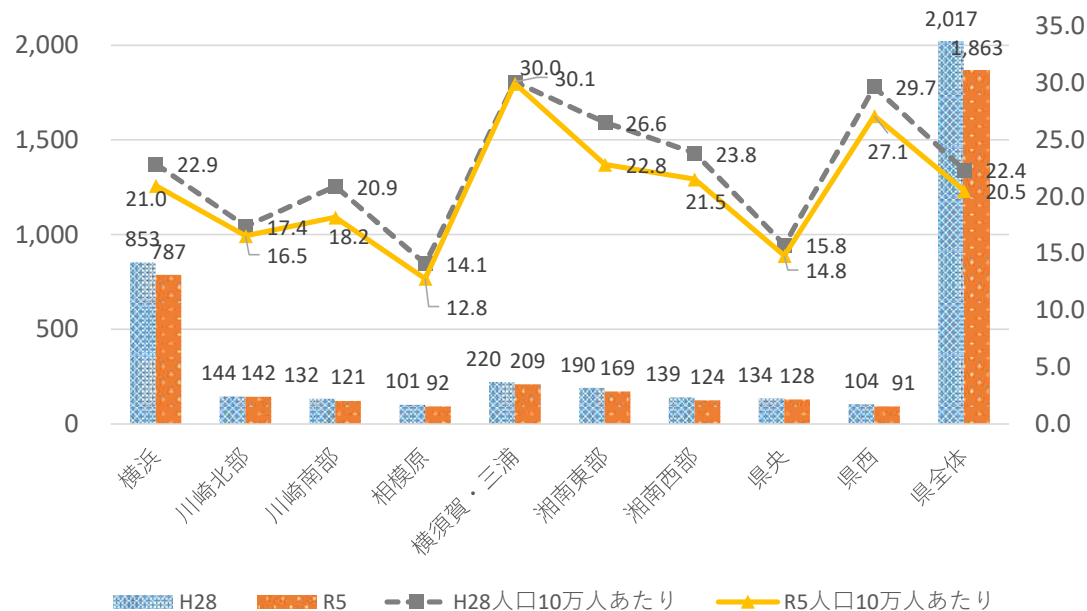


出典：NDB（在宅患者訪問診療料等を算定した病院・診療所数）

✓ H28とR5を比較すると、退院時共同指導を実施している病院・診療所数、訪問診療を実施している病院・診療所数の県全体の施設数は各地域でほぼ横ばい

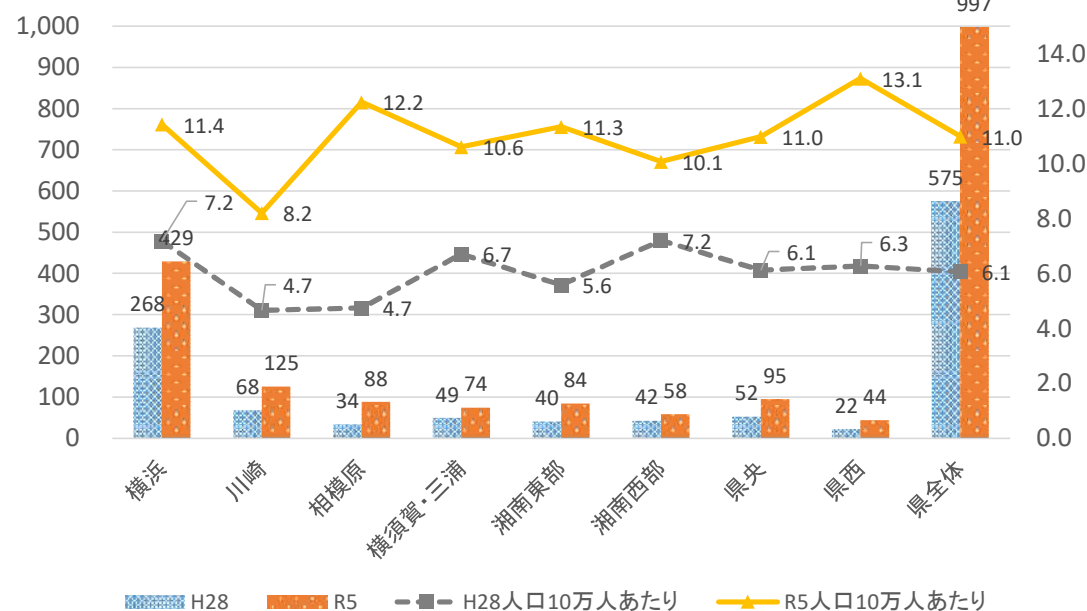
1 神奈川県内の主な在宅医療施設の状況(H28とR5の比較)

往診を実施している病院・診療所



出典：NDB（往診料等を算定した病院・診療所数）

訪問看護ステーション事業者数



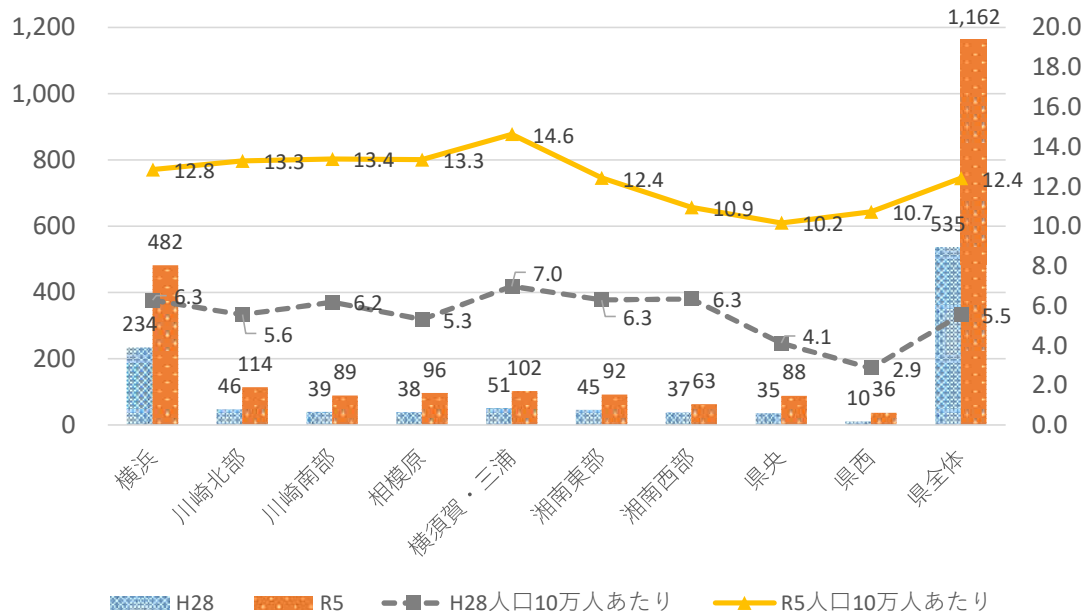
出典：厚生労働省「在宅医療にかかる地域別データ集」
介護サービス施設・事業所調査（特別集計※介護サービス施設・事業所調査の調査票情報を利用して、
医政局地域医療計画課が集計をしたもの）

✓ H28とR5を比較すると

- ・ 往診を実施している病院・診療所数は各地域で減少傾向
- ・ 訪問看護ステーション事業者数は、各地域で増加傾向にあり、県全体でも1.7倍以上増加

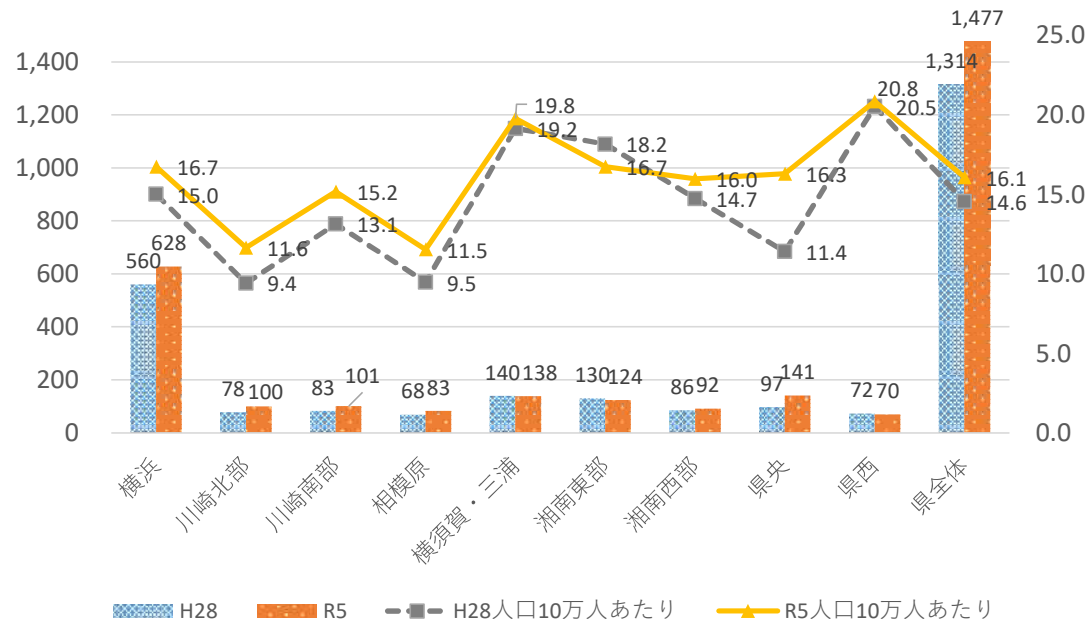
1 神奈川県内の主な在宅医療施設の状況(H28とR5の比較)

訪問薬剤管理指導を行う薬局数



出典：NDB（在宅患者訪問薬剤管理指導料を算定した薬局数）

訪問歯科診療を実施している病院・診療所



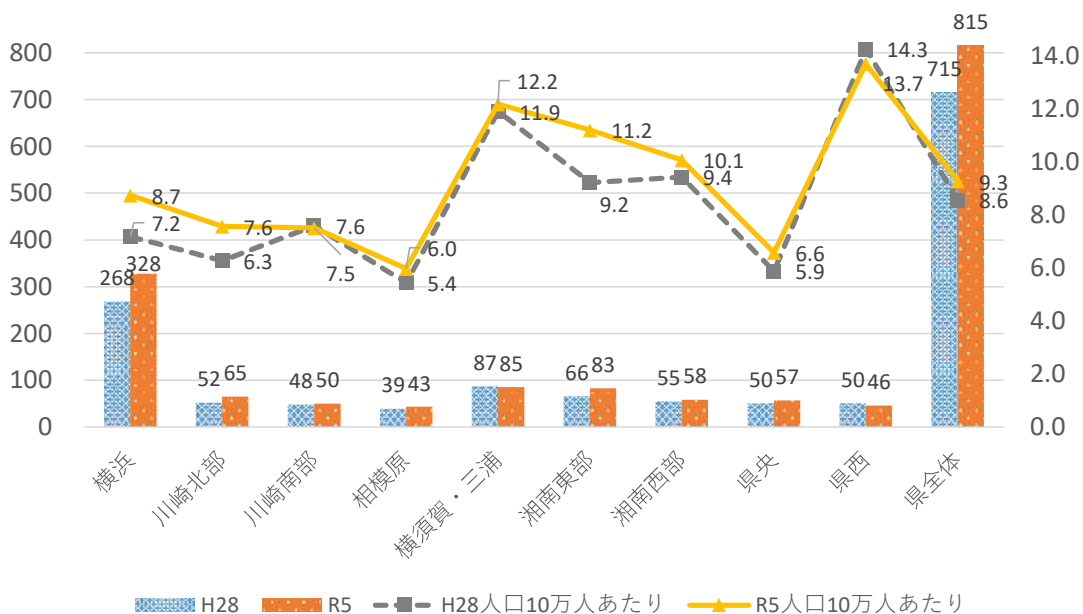
出典：NDB（歯科訪問診療を算定した診療所・病院数）

✓ H28とR5を比較すると、

- ・ 訪問薬剤管理指導を行う薬局数は、各地域で増加傾向にあり、県全体でも約2倍に増加
- ・ 訪問歯科診療を実施している病院・診療所は各地域で概ね増加傾向

1 神奈川県内の主な在宅医療施設の状況(H28とR5の比較)

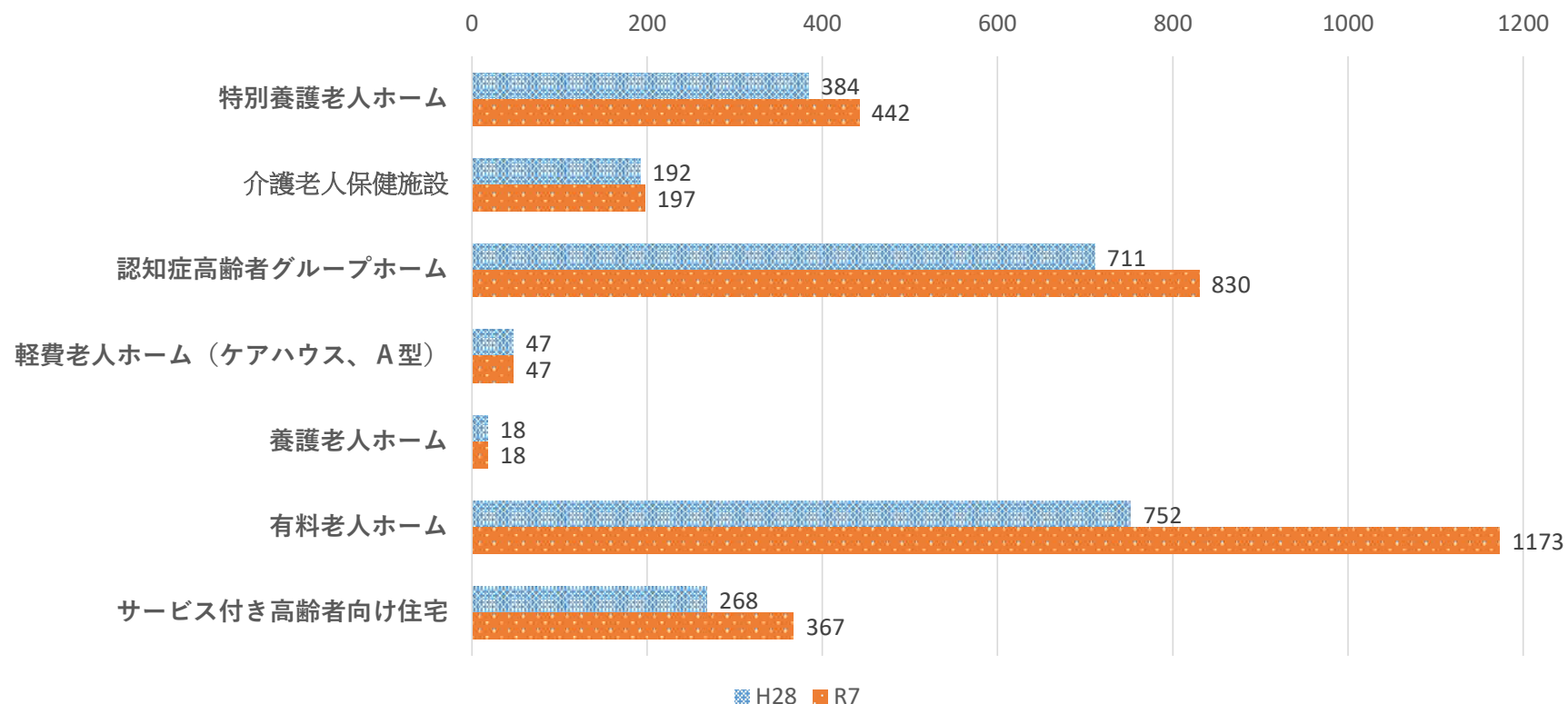
在宅看取り実施病院・診療所



出典：NDB（在宅ターミナルケア加算等算定した病院・診療所数）

✓ H28とR5を比較すると、在宅看取りを実施している病院・診療所は各地域で概ね微増傾向

2 神奈川県内の主な介護施設等の状況（県全体）（H28とR7の比較）

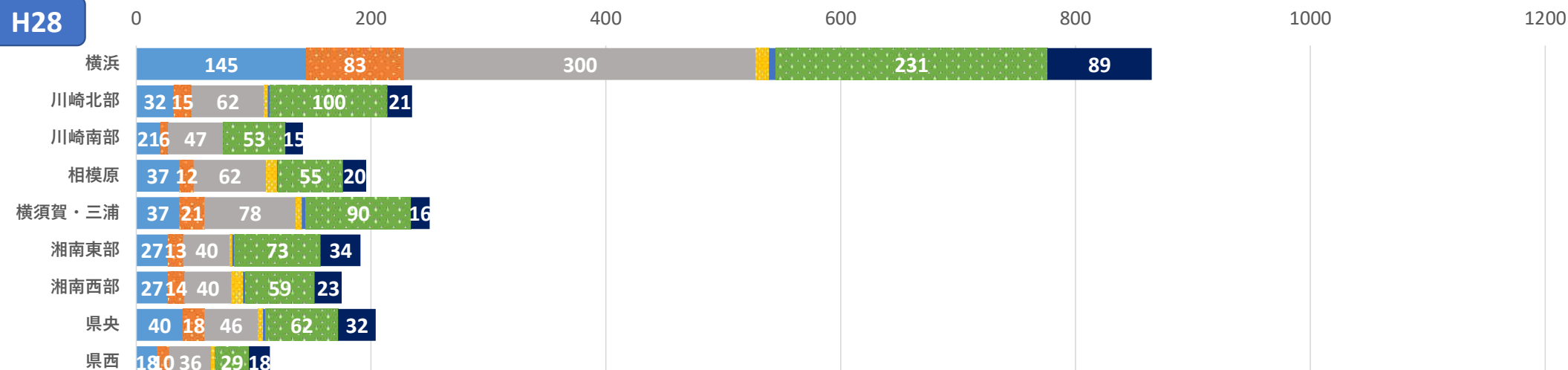


出典：県高齢福祉課「高齢者のための施設のご案内」

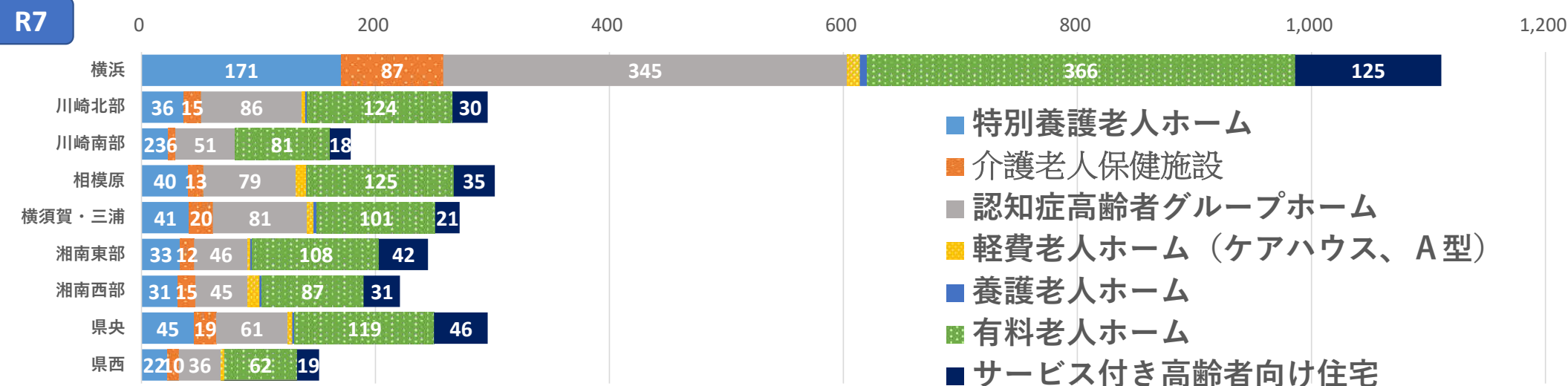
✓ H28とR7を比較すると、特別養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅は増加傾向

2 神奈川県内の主な介護施設等の状況（二次医療圏別）（H28とR7の比較）

H28



R7



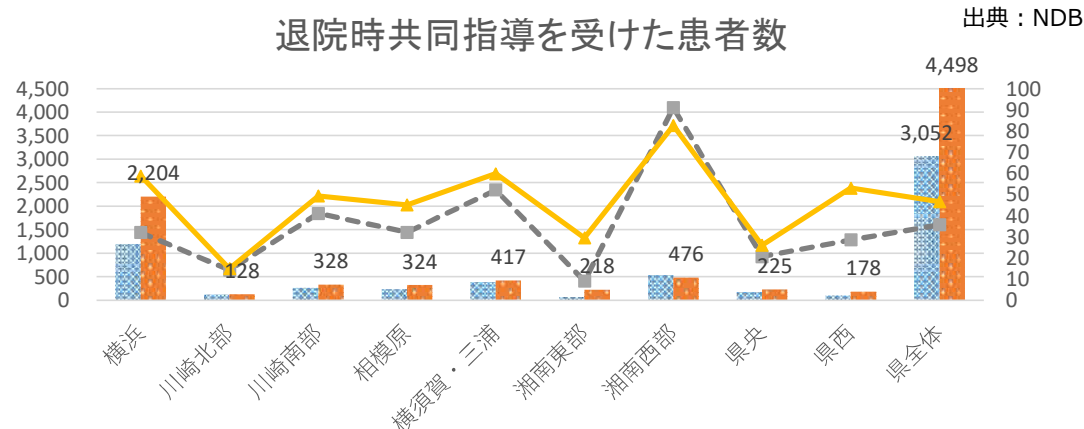
- 特別養護老人ホーム
- 介護老人保健施設
- 認知症高齢者グループホーム
- 軽費老人ホーム（ケアハウス、A型）
- 養護老人ホーム
- 有料老人ホーム
- サービス付き高齢者向け住宅

3 神奈川県内の在宅医療の医療提供状況（レセプト件数）（H28とR5の比較）

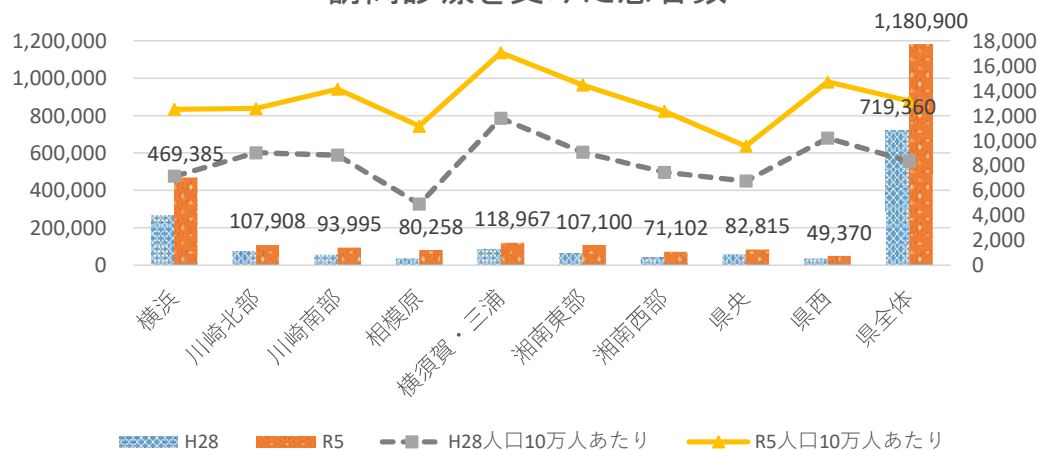
退院支援を受けた患者数



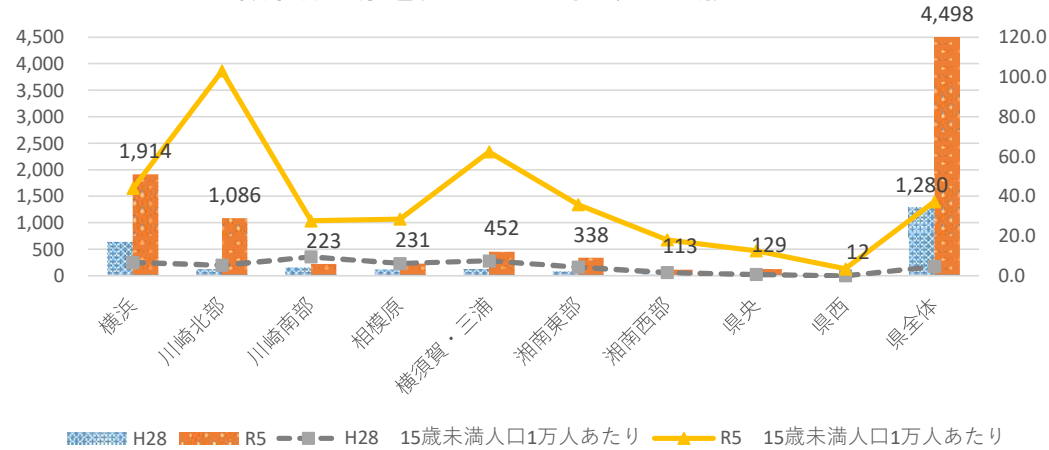
退院時共同指導を受けた患者数



訪問診療を受けた患者数



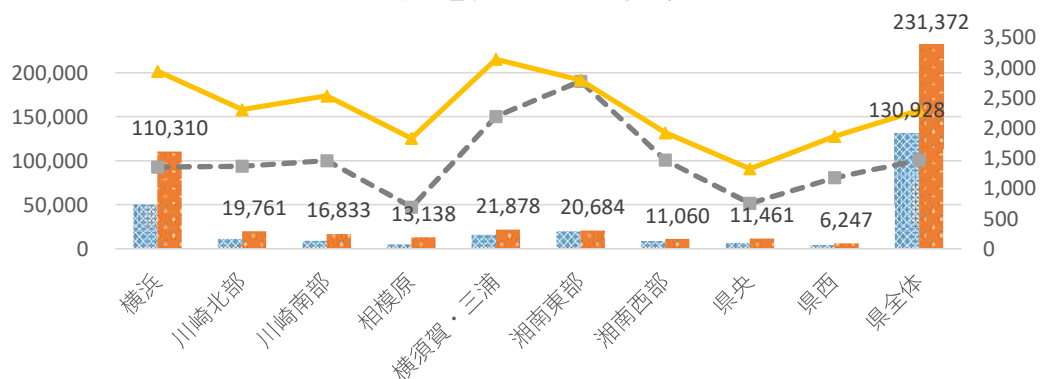
訪問診療を受けた患者数（15歳未満）



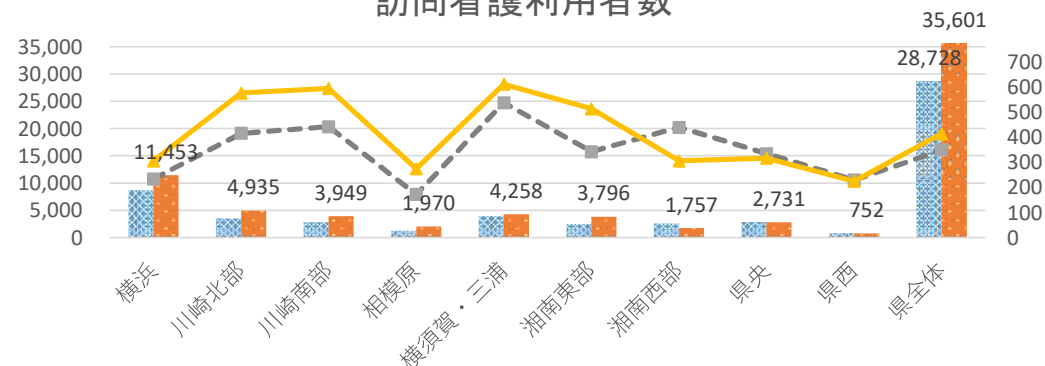
✓ いずれのグラフもH28とR5を比較すると各地域で患者数は増加傾向。特に「退院支援を受けた患者数」「訪問診療を受けた患者数（15歳未満）」は、県全体で約3.5倍に増加。

3 神奈川県内の在宅医療の医療提供状況（レセプト件数）（H28とR5の比較）

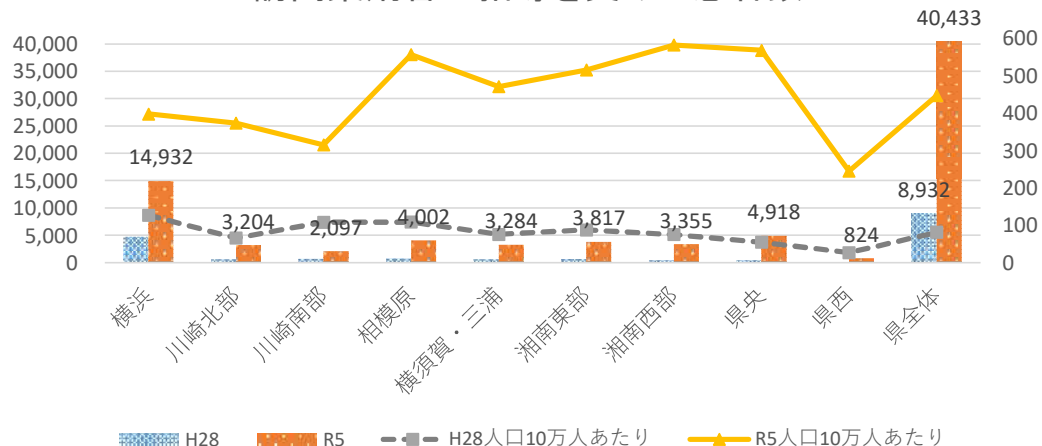
往診を受けた患者数



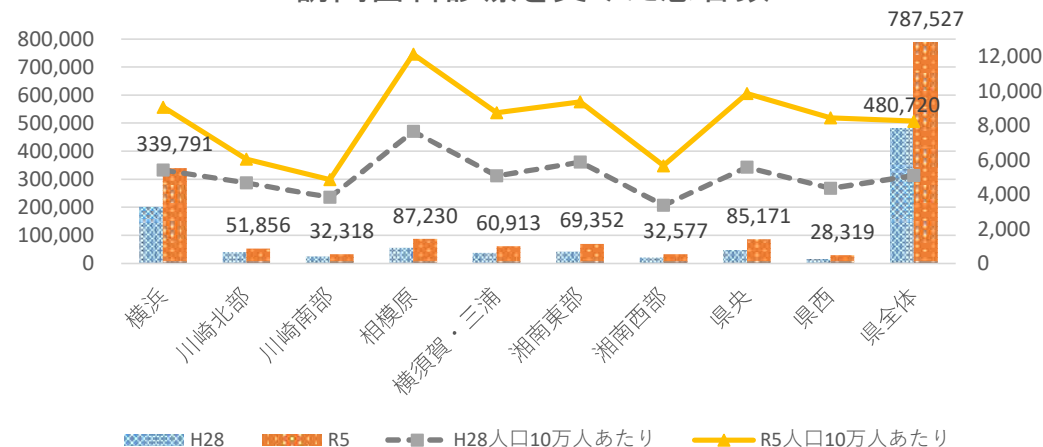
訪問看護利用者数



訪問薬剤管理指導を受けた患者数

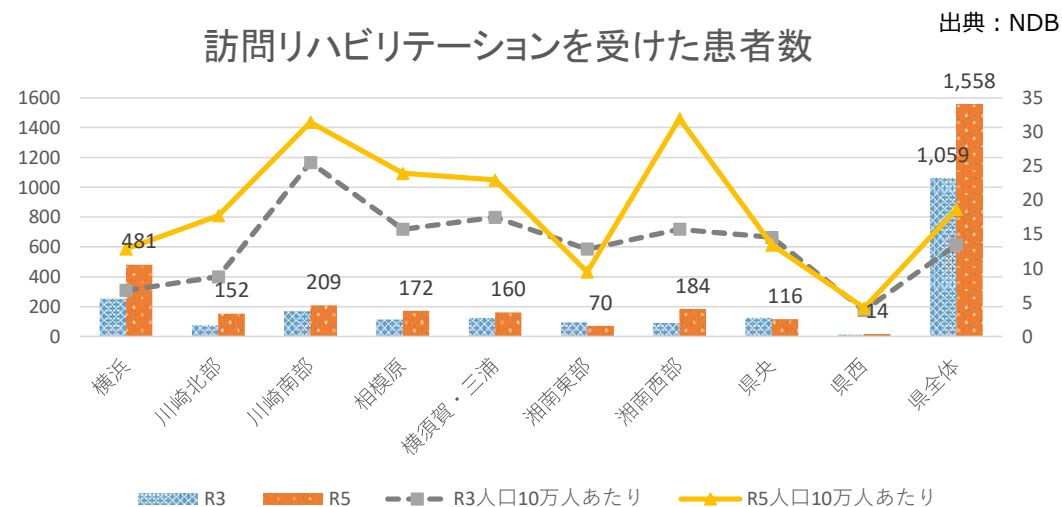
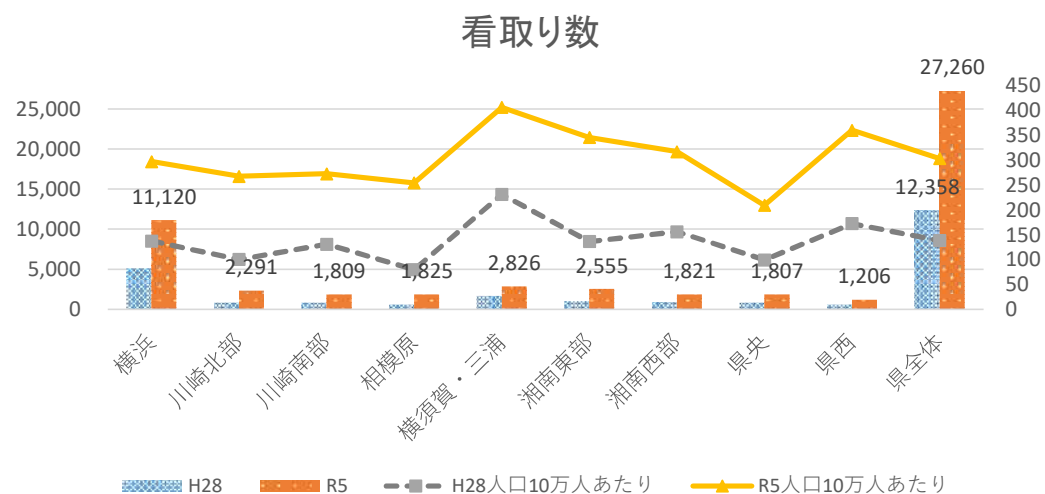


訪問歯科診療を受けた患者数



✓ いずれのグラフもH28とR5を比較すると各地域で患者数は増加傾向。特に「訪問薬剤管理指導を受けた患者数」は、県全体で約4.5倍以上に増加。

3 神奈川県内の在宅医療の医療提供状況（レセプト件数）（H28とR5の比較）

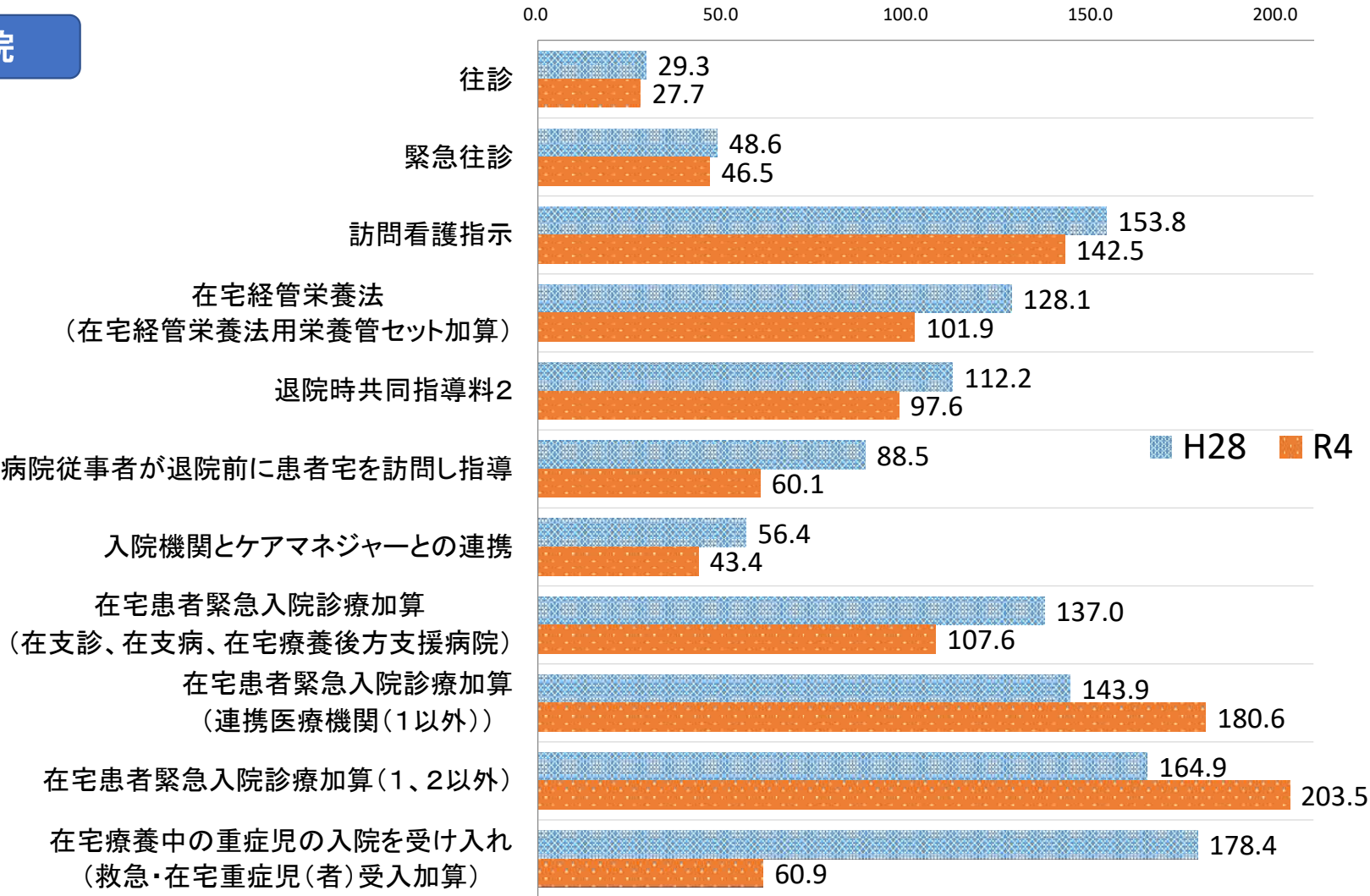


※ 令和3年4月から在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料が創設されたため、R以前のデータなし

✓ いずれのグラフもH28とR5を比較すると各地域で患者数は増加傾向。「看取り数」は、県全体で約2.2倍以上に増加。

4 神奈川県における在宅医療関連の医療的行為に関する 年齢調整標準化レセプト出現比（SCR）の比較

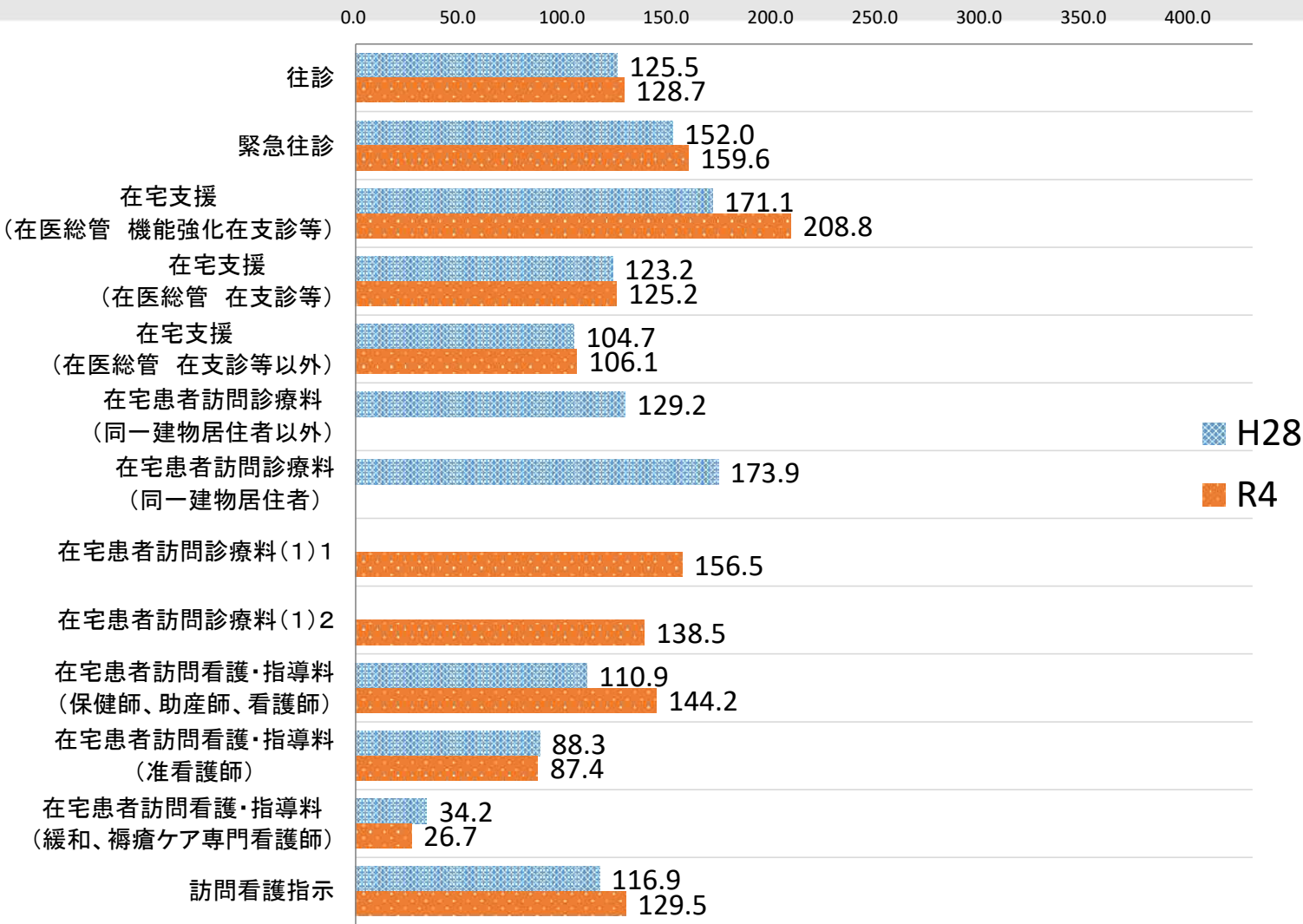
県全体：入院



出典：内閣府「医療提供状況の地域差」 <https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/mieruka/tiikisa.html>

4 神奈川県における在宅医療関連の医療的行為に関する 年齢調整標準化レセプト出現比（SCR）の比較

県全体：外来①

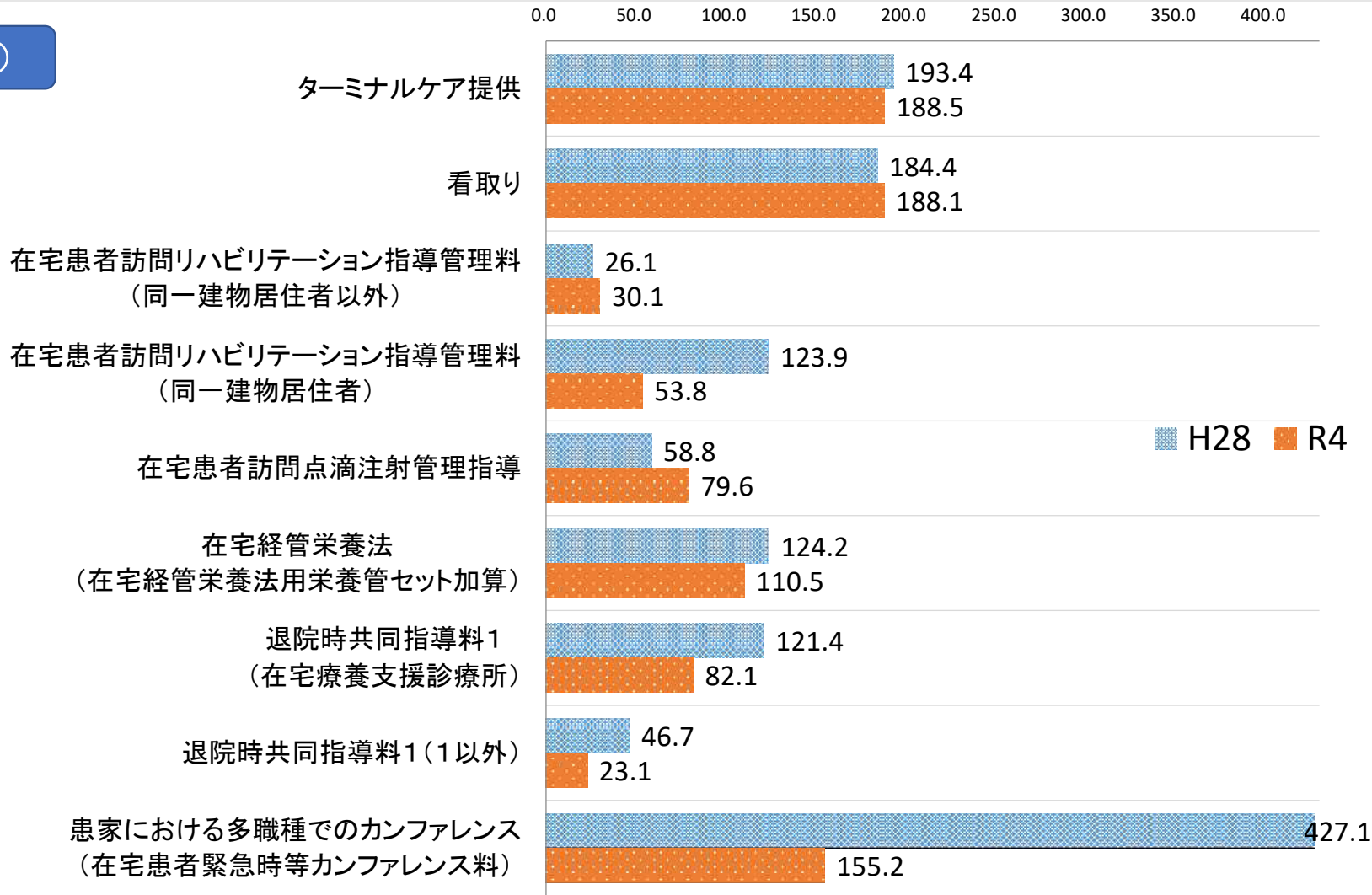


Kanagawa Prefectural Government

※ 在宅患者訪問診療料は、診療報酬改定により平成28年と同条件のデータが集計できないため、関連する指標を記載
 出典：内閣府「医療提供状況の地域差」<https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaiqi/special/reform/mieruka/tiikisa.html>

4 神奈川県における在宅医療関連の医療的行為に関する 年齢調整標準化レセプト出現比（SCR）の比較

県全体：外来②



4 神奈川県における在宅医療関連の医療的行為に関する 年齢調整標準化レセプト出現比（SCR）の比較（二次医療圏別）

入院

指標名	年	県	横浜 北部	横浜 西部	横浜 南部	川崎 北部	川崎 南部	横須賀・ 三浦	湘南 東部	湘南 西部	県央	相模原	県西
			H30～医療圏を統合										
往診	H28	29.3			18.5	2.8		100.7	1.0	174.9		86.6	
	R4	27.7	6.3					27.0	2.7	190.4		131.9	
緊急往診	H28	48.6			29.5	5.1		179.2		260.7		155.9	
	R4	46.5	11.5					46.1	5.0	289.2		241.1	
訪問看護指示	H28	153.8	144.2	182.0	201.0	158.4	220.1	112.0	98.2	163.6	146.7	152.3	70.5
	R4	142.5	162.4			146.9	190.8	132.1	118.7	101.0	134.8	123.9	67.1
在宅経管栄養法 (在宅経管栄養法用栄養管セット加算)	H28	128.1	39.6	30.4	530.8	46.0	35.7	67.9	133.7	102.8	17.4	312.4	112.9
	R4	101.9	158.7			46.4	77.1	50.5	66.0	28.1	20.7	177.2	27.2
退院時共同指導料2	H28	112.2	70.7	122.1	138.2	58.0	162.8	139.7	30.3	284.2	70.8	111.2	74.3
	R4	97.6	137.4			42.8	99.5	72.1	28.7	130.4	61.0	70.8	82.0
病院従事者が退院前に患者宅を訪問し指導 (退院前在宅療養指導管理料)	H28	88.5	34.0	103.8	134.8	33.9	83.4	126.6	101.1	68.0	214.4	16.4	12.3
	R4	60.1	97.2			12.8	51.1	25.6	40.3	32.9	23.4		161.2
入院機関とケアマネジャーとの連携 (介護支援連携指導料)	H28	56.4	42.3	61.8	68.7	28.5	101.4	97.1	23.5	39.7	36.8	81.0	22.8
	R4	43.4	37.5			29.1	63.4	54.8	30.9	46.0	57.0	64.2	28.3
在宅患者緊急入院診療加算 (在支診、在支病、在宅療養後方支援病院)	H28	137.0		53.9	41.3	54.7	38.6	301.4	725.8			49.7	504.8
	R4	107.6	127.5			18.6	15.2	74.9	393.7	16.3	3.3	60.5	164.5
在宅患者緊急入院診療加算 (連携医療機関(1以外))	H28	143.9	192.7	138.0	239.6	30.9	608.7	11.7	6.4	26.1	291.5	14.1	
	R4	180.6	264.3			62.1	480.4	4.4	106.7	11.0	109.8	61.0	381.5
在宅患者緊急入院診療加算(1、2以外)	H28	164.9	356.8	104.5	50.7	47.8	366.1	207.7	39.2	288.7	164.2	82.3	58.4
	R4	203.5	140.9			142.9	441.9	319.1	156.5	273.1	398.2	161.2	1.3
在宅療養中の重症児の入院を受け入れ (救急・在宅重症児(者)受入加算)	H28	178.4	121.6	131.8	387.0	45.1	7.4	42.2	123.2	234.6	33.2	643.8	134.8
	R4	60.9	41.8			15.1		95.1	93.1	216.0		192.0	

4 神奈川県における在宅医療関連の医療的行為に関する 年齢調整標準化レセプト出現比（SCR）の比較（二次医療圏別）

外来①

①	指標名	年	県	横浜 北部	横浜 西部	横浜 南部	川崎 北部	川崎 南部	横須賀・ 三浦	湘南 東部	湘南 西部	県央	相模原	県西
				H30～医療圏を統合										
往診	H28	125.5	157.6	89.7	99.3	138.4	146.8	141.2	236.7	116.1	72.0	60.6	80.2	
	R4	128.7	121.8			146.8	237.6	168.7	136.7	76.4	74.6	135.8	85.5	
緊急往診	H28	152.0	180.1	146.8	128.6	143.2	298.6	153.9	201.9	108.4	92.4	86.4	95.1	
	R4	159.6	197.3			141.2	339.7	118.9	123.1	77.9	94.4	115.0	63.5	
在宅支援 (在医総管 機能強化在支診等)	H28	171.1	215.1	124.1	184.5	142.0	241.1	194.6	273.9	108.8	101.2	124.4	97.5	
	R4	208.8	224.2			230.5	358.8	191.4	210.5	114.8	149.4	219.1	120.2	
在宅支援 (在医総管 在支診等)	H28	123.2	126.9	141.1	75.1	109.2	170.1	151.7	45.1	142.6	145.6	84.6	152.8	
	R4	125.2	105.8			155.0	107.9	189.5	67.7	202.0	145.2	111.6	98.6	
在宅支援 (在医総管 在支診等以外)	H28	104.7	123.0	69.6	89.7	53.7	345.4	193.2	52.2	63.9	47.8	50.6	61.9	
	R4	106.1	105.8			56.6	292.1	218.4	84.7	72.0	25.3	22.0	89.3	
在宅患者訪問診療料 (同一建物居住者以外)	H28	129.2	160.0	111.9	117.0	119.6	205.3	159.5	141.1	106.1	80.1	85.3	90.8	
在宅患者訪問診療料 (同一建物居住者)	H28	173.9	224.0	93.2	102.0	288.4	189.6	168.5	203.3	155.0	214.0	114.7	201.7	
在宅患者訪問診療料(1)1	R4	156.5	151.3			184.7	221.9	150.6	179.0	138.1	134.9	138.8	144.7	
在宅患者訪問診療料(1)2	R4	138.5	89.9			23.2	248.4	658.0		29.4	84.7	123.0	0.3	
在宅患者訪問看護・指導料 (保健師、助産師、看護師)	H28	110.9	132.4	42.0	26.2	155.7	352.0	178.4	192.4	32.9	18.7	77.5	105.2	
	R4	144.2	91.6			178.8	513.4	177.4	118.8	105.2	85.7	160.7	203.6	
在宅患者訪問看護・指導料 (准看護師)	H28	88.3	81.4	45.0	48.2	105.9	305.7	122.1	201.9	10.4	13.9	55.4	28.5	
	R4	87.4	83.2			68.7	158.6	199.6	69.7		50.7	12.1	171.5	
在宅患者訪問看護・指導料 (緩和、褥瘡ケア専門看護師)	H28	34.2	48.7	16.0			17.7			90.5		13.5	361.7	
	R4	26.7	46.7			10.0		24.6	9.7	33.9		20.1		

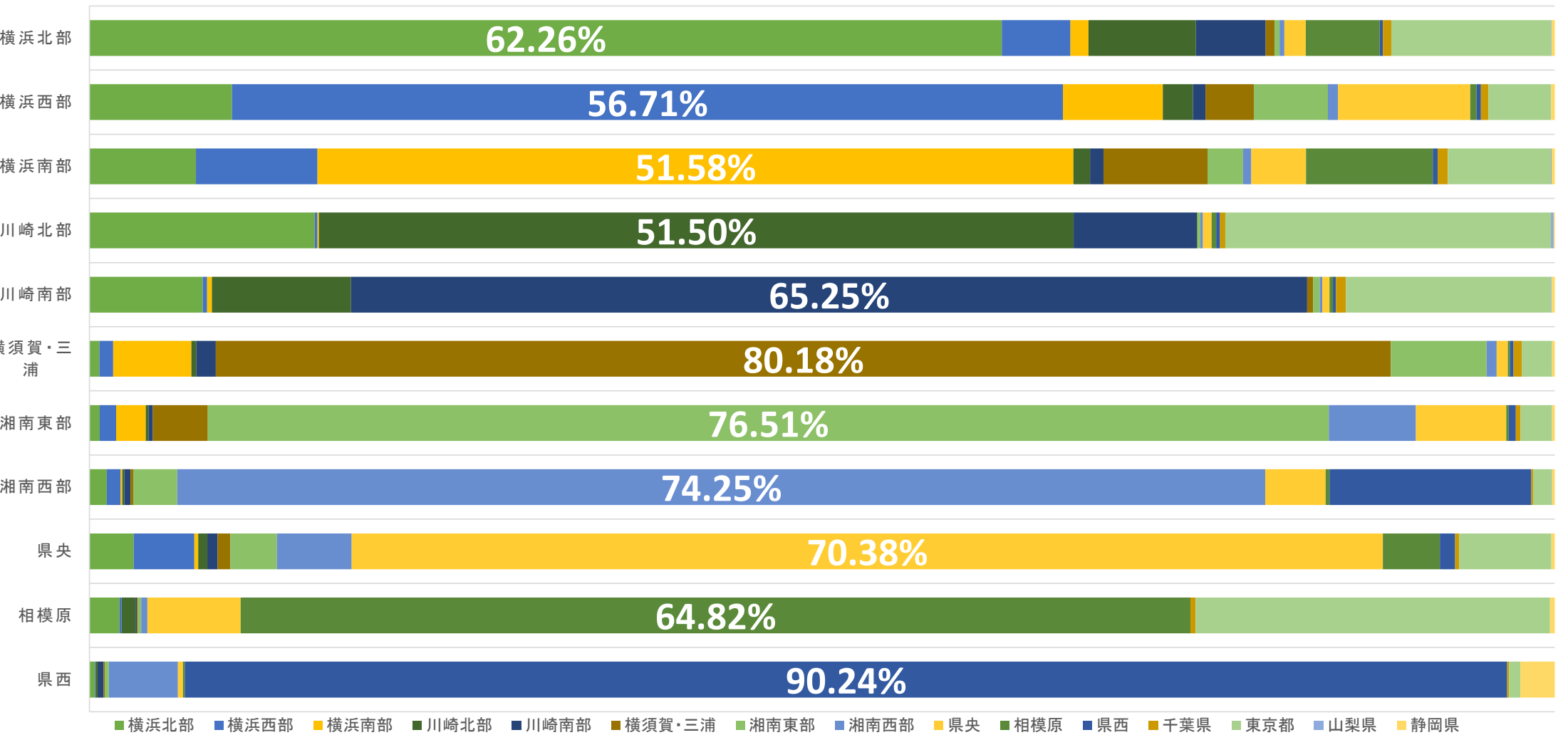
※ 在宅患者訪問診療料は、診療報酬改定により平成28年と同条件のデータが集計できないため、関連する指標を記載
出典：内閣府「医療提供状況の地域差」<https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/mieruka/tiikisa.html>

4 神奈川県における在宅医療関連の医療的行為に関する 年齢調整標準化レセプト出現比（SCR）の比較（二次医療圏別）

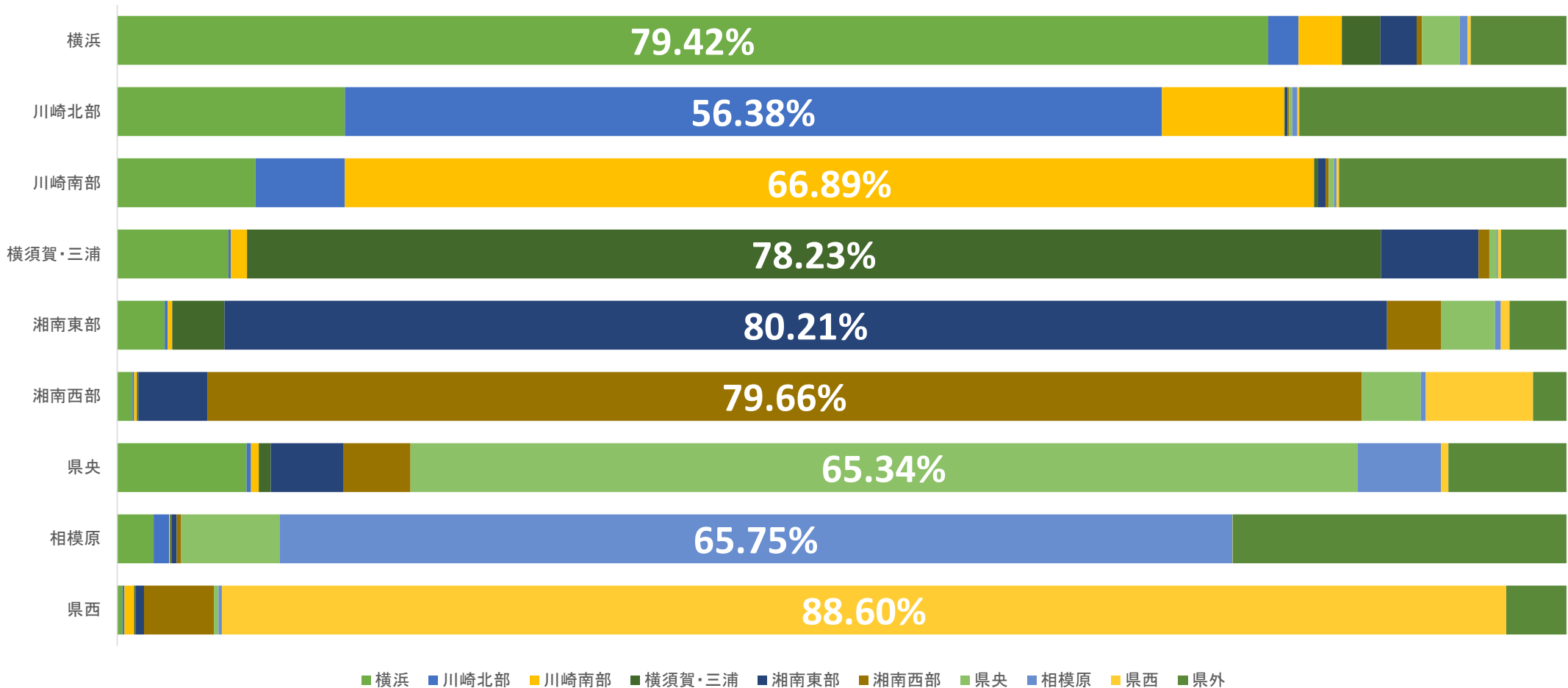
外来②

指標名	区分	県	横浜 北部	横浜 西部	横浜 南部	川崎 北部	川崎 南部	横須賀・ 三浦	湘南 東部	湘南 西部	県央	相模原	県西
			H30～医療圏を統合										
訪問看護指示	H28	116.9	138.9	133.7	114.7	107.0	143.4	90.6	126.7	110.1	92.6	98.3	74.9
	R4	129.5	135.9			152.3	166.8	89.8	149.0	108.7	120.0	138.7	71.8
ターミナルケア提供	H28	193.4	212.7	219.8	175.0	152.6	230.9	241.7	175.6	201.1	131.8	107.8	169.3
	R4	188.5	194.7			203.4	229.2	197.4	197.4	170.6	157.4	154.1	165.9
看取り	H28	184.4	215.2	170.9	170.0	173.7	222.8	210.2	181.3	181.3	144.9	101.3	177.5
	R4	188.1	190.9			206.7	236.5	185.7	203.6	172.7	164.8	155.1	171.6
在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料 (同一建物居住者以外)	H28	26.1	25.4	27.8	5.5	17.1	37.7	28.3	50.8	27.0	19.0	47.6	1.8
	R4	30.1	20.4			24.3	69.3	57.7	43.7	28.1	17.2	37.2	8.8
在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料 (同一建物居住者)	H28	123.9	2.4	544.7					120.4		515.0	5.3	
	R4	53.8	11.2					80.5		86.5	404.1		
在宅患者訪問点滴注射管理指導	H28	58.8	75.5	45.5	20.9	66.7	87.5	57.7	50.8	99.7	33.3	45.9	90.3
	R4	79.6	64.4			103.1	109.2	72.7	102.4	68.6	85.7	107.4	72.4
在宅経管栄養法 (在宅経管栄養法用栄養管セット加算)	H28	124.2	90.6	91.2	323.1	98.0	77.9	83.2	138.5	104.2	56.2	148.7	82.7
	R4	110.5	137.9			110.4	84.9	90.8	104.3	78.8	50.6	132.6	72.1
退院時共同指導料1 (在宅療養支援診療所)	H28	121.4	102.8	97.3	69.4	72.4	265.4	246.7	74.9	199.6	23.5	88.4	57.8
	R4	82.1	71.6			59.2	206.2	93.7	36.0	136.4	87.1	65.7	50.3
退院時共同指導料1(1以外)	H28	46.7			23.0	187.1	16.1		36.9		163.8		
	R4	23.1	9.6			13.9	9.4		13.6	7.9	77.7	111.6	
患家における多職種でのカンファレンス (在宅患者緊急時等カンファレンス料)	H28	427.1	2281.0	54.5	23.9	230.3	225.2	336.1	64.3	119.5	13.9	7.9	17.6
	R4	155.2	137.1			268.6	82.8	389.9	119.3	109.3	130.7	21.0	91.6

5 神奈川県における在宅医療（訪問診療全体）の自己完結率（平成28年NDBデータ）



5 神奈川県における在宅医療（訪問診療全体）の自己完結率（令和3年NDBデータ）



✓ 平成28年と令和3年を比較して、横浜、川崎北部、川崎南部、湘南東部、湘南西部、相模原地域は自己完結率が上昇、横須賀・三浦、県央、県西地域は1~5%減少している。（※横浜地域の医療圏は平成30年から1医療圏に統合）

補足事項

■ NDBについて

- ・レセプト情報・特定健診等情報データベース（通称：NDB（National Data Base））
- ・全保険者（生活保護等の公費負担者を含む）の電子レセプト（但し、労災、自賠責、自費は除く）
- ・医科、DPC、調剤、歯科レセプトがある

■ 年齢調整標準化レセプト出現比（SCR）について

- ・全国の年齢構成別の平均レセプト数に占める当該地域の年齢構成別のレセプト数（全国の平均像に対する比）
- ・ $SCR = \Sigma \text{年齢構成別レセプト数} \times 100 / \Sigma \text{年齢階級別人口} \times \text{全国の年齢構成別レセプト出現率}$ （※年齢は、原則5歳刻みで計算）
- ・流出入がなければ、100よりも大きければ医療充実又は提供過剰、小さければ抑制的に提供又は提供過少を意味する（100は全国平均）

■ 在宅医療の自己完結率（NDBデータ）について

- ・各医療圏について、二次医療圏における自己完結率を示したもの
- ・NDBデータのうち、患者所在地が把握可能な国民健康保険及び後期高齢者医療制度の加入者のみを対象として集計している。そのため、医療需要の絶対量を把握することには適さない点に留意が必要。